

## 緩和ケア治療を受けられた患者さん・ご家族の皆様へ

### 「当院の緩和ケアに関するレジストリの構築と介入効果の研究」について

#### はじめに

鳥取大学医学部附属病院緩和ケア科では、がんならびにすべての生命の危機に直面する疾患における緩和ケア治療が行われた患者さんを対象に、カルテ、手術記録、看護記録等（以下、「カルテ等」といいます）の診療情報から得られる情報をもとに研究を実施しています。

この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

#### 1. 研究概要および利用目的・方法

本研究では、2014年1月1日から2031年3月31日までの期間に、鳥取大学医学部附属病院において、緩和ケアを受けられた患者さんのカルテ等から、情報を集めさせていただき、「緩和ケアの介入効果」を評価し、効果的なケアの提供と患者さんとその家族の生活の質を向上させるための一助となることを目指します。また、それ以外にも、「身体的苦痛・精神的苦痛・社会的苦痛・スピリチュアルペインなどの全人的苦痛の評価」、「緩和ケアで使用されるオピオイドや薬剤の投与状況と有効性や副作用の評価」、「緩和ケアの過程での鎮静処置や患者の意思決定、尊厳死などの臨床倫理の評価」「地域との医療連携や社会的問題点の評価」「救急・集中治療における緩和ケアチームの関わりについての評価」、「非がん疾患へのチーム介入の評価」についても調査を予定しています。すべての情報は、鳥取大学医学部附属病院がんセンターで集計されます。なお、情報は、研究責任者が責任を持って保管、管理します。

本研究に参加される患者さんは、他の研究参加者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

#### 2. 取り扱う情報

患者さんのカルテ等の診療情報から以下の項目を集めさせていただきます。

##### 【患者さんの情報】

- ・ 年齢
- ・ 性別
- ・ がん種、病理所見、腫瘍マーカー
- ・ 病期、転移巣
- ・ 合併症、既往歴
- ・ 使用薬剤（併用薬、前治療、後治療を含む）
- ・ 放射線治療歴
- ・ 手術歴
- ・ 治療前所見 [体重、ECOG PS、腫瘍マーカー、血圧、脈拍数、臨床診断 (Stage)]
- ・ 治療前後（血液検査・尿検査）血液一般、白血球分類、PT、APTT、D-dimer、血糖値、HbA1c、Na、K、Cl、Ca、P、AMY、リパーゼ、T-Cho、LDL-C、TG、UA、T-Bil、D-Bil、AST、ALT、 $\gamma$ -GTP、LDH、ALP、BUN、Cr、CRP、CK、CK-

MB、BNP、トロポニンI、TSH、FT4、ACTH、コルチゾール、抗Tg抗体、抗TPO抗体、HBs抗原（精密）、HBs抗体、HBc抗体、HCV抗体、検尿一般

- ・ 治療前後（画像検査所見）胸部X線検査、CT検査、MRI検査、PET検査
- ・ 治療前後（生理検査所見）心電図、心エコー、呼吸機能検査

#### 【治療経過の情報】

- ・ 身体所見（身長、体重、ECOG PS、バイタルサイン）
- ・ 自覚症状（カルテ記載）、問診票の記載内容
- ・ 包括的アセスメント（全身状態、身体機能、身体症状、精神症状、QOL評価、予後予測評価）
- ・ 苦痛評価（身体的苦痛、精神的苦痛、社会的苦痛、スピリチュアルな苦痛）
- ・ 手術療法  
手術術式、残存病変部位、残存病変サイズ、術後療法の内容
- ・ 化学療法  
レジメン、実施コース数、治療効果
- ・ 放射線療法  
照射範囲、照射線量、腔内照射、併用療法、治療効果
- ・ 緩和治療に関しての使用薬剤
- ・ 苦痛への効果の経過評価（身体的苦痛、精神的苦痛、社会的苦痛、スピリチュアルな苦痛）
- ・ QOLの改善評価
- ・ 最終生存確認日、最終転帰

### 3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2032年3月31日まで行う予定です。

### 4. 個人情報保護の方法

患者さんの情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、氏名、イニシャル、住所、電話番号、カルテ番号などの直ちに個人を識別できる個人情報は匿名化\*され、本研究では匿名化された情報を使用します。このようにして皆様の個人情報の管理については十分に注意を払います。

\*匿名化について：本研究にご提供いただく情報については、氏名、住所、電話番号、カルテ番号など、患者さん個人を直ちに特定できるような情報をすべて削除し、代わりにこの研究用の登録番号をつけます。なお、研究の過程で情報がどの方のものかを知る必要がある場合も想定されます。その場合に備えて、情報と個人を結びつけることのできる対応表を作成させていただきますが、この対応表は研究責任者によって鍵のかかる保管庫で厳重に管理されます。

### 5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究に情報をご提供いただいた患者さん個人には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、将来の直面する疾患における緩和ケアの治療効果とQOLの改善に有益となる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

不利益・・・カルテ等からの情報収集のみであるため、特にありません。

## 6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回、集めさせていただく患者さんの情報が医学の発展に伴い、他の病気の診断や治療に新たな重要な情報をもたらす可能性があります。このため、患者さんの情報は、この研究終了後も保存させていただき、他の研究に使用させていただくことがあります。その場合は、新たに研究計画を立てて研究に参加する医療機関の倫理審査委員会での審査を経て、他の研究に使用させていただきます。

情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、個人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

## 7. 研究への情報使用の取り止めについて

個人の情報を研究に用いられたくない場合には、いつでも取り止めることができます。取り止めに希望された場合でも、担当医や他の職員と気まずくなることはありませんし、何ら不利益を受けることはありませんので、下記【問い合わせ窓口】までお申し出ください。未成年者の方では、保護者の方（父母、成人の兄弟、祖父母、同居の親族などの近親者）からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対しても対応いたします。

取り止めの希望を受けた場合、患者さん、ご家族、医療従事者の情報を使用することはありません。この場合には、個人を特定できない状態にして、速やかに廃棄させていただきます。

しかし、取り止めに希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

## 8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、鳥取大学医学部附属病院がんセンターの研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

## 9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に皆様の個人情報が見られることはありません。

## 10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

## 11. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、患者さんの情報が研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、情報の使用を望まれない場合など、この研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

### 【研究責任者】

小谷 昌広 鳥取大学医学部附属病院 がんセンター長  
〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1  
TEL：0859-38-6292/FAX：0859-38-6297

2023年11月20日（初版）

\*この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しております。  
(URL：<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>)